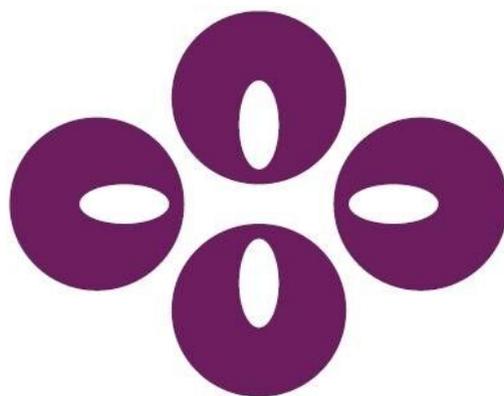


第2次甲州市商工業振興計画

【概要版】



令和6年3月

甲州市

計画の目的

本市は、平成30年に「甲州市商工業振興計画」を策定し、この計画に掲げた「地域のブランド化によるにぎわいの創出」「新たな産業の創出、創業支援の充実」「経営基盤強化支援の充実」「事業承継支援の充実」「雇用の確保、人材育成の充実」「産業集積の推進」「就労支援と勤労者福祉の充実」の基本施策に基づき各種施策に取り組み、事業を推進してきました。

その一方で、わが国において、人口減少および少子高齢化が進み、市場の縮小や後継者問題が深刻化するとともに、世界経済の急速なグローバル化やアジア諸国、新興国の台頭による国際競争の激化、消費者ニーズの高度化・多様化、情報通信技術の進歩などに加え、自然災害の頻発・激甚化等、商工業を取り巻く環境は大きく変化しています。そのため、諸環境の変化を踏まえた新たな施策を打ち出し、地域振興・産業活性化を図るための方策が強く求められています。

本市では、令和5年3月に中間見直しを実施した第2次甲州市総合計画（甲州市まちづくりプラン）のなかで商工業をはじめとする産業振興の方向性として、観光・交流を軸として、本市の豊かな自然や特色ある地域資源を最大限に活かした地域の活性化を図り、活気ある地域と産業づくりを目指しています。

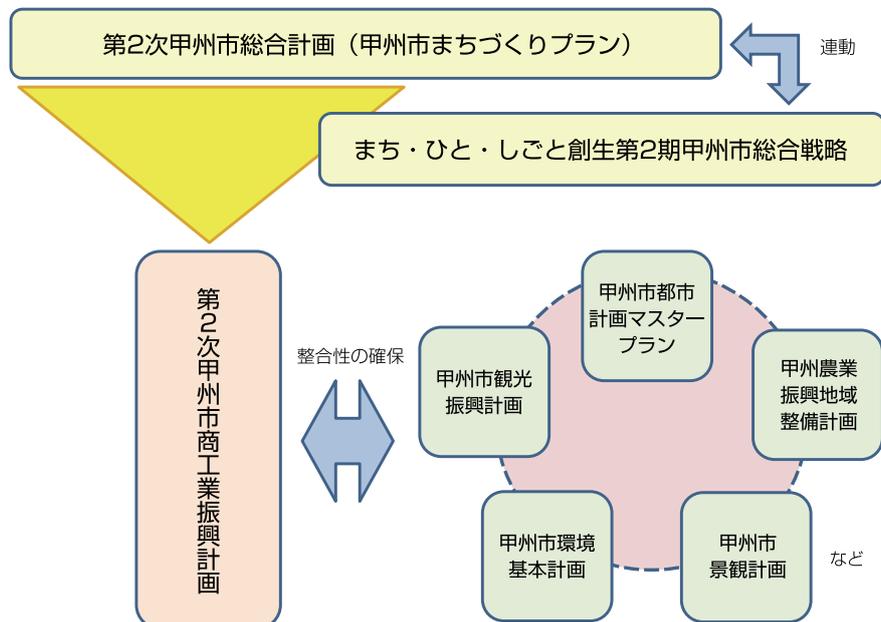
このような状況から、商業及び工業を一体的に捉え、中・長期的な視点で商工業の振興策を図ることを目的として、今般、新たに「第2次甲州市商工業振興計画」を策定し、この計画を着実に推進することにより、本市経済の持続的かつ安定的な成長を目指します。

計画の位置付け・期間

本計画は、市政運営の最上位計画である第2次甲州市総合計画（甲州市まちづくりプラン）の商工業分野の個別計画であり、総合計画と連動した取り組みを進めるまち・ひと・しごと創生第2期甲州市総合戦略と統一性をもたせるなか、本市の商工業振興を計画的かつ総合的に推進するための具体的な方針を定めたものです。

本計画の推進にあたって、甲州市都市計画マスタープラン、甲州市観光振興計画、甲州農業振興地域整備計画、甲州市環境基本計画、甲州市景観計画など、本市が定める各関連計画との整合・調整を図りながら推進します。

計画期間は、令和6年（2024年）4月から令和11年（2029年）3月までとします。



商工業振興計画の基本的な考え方

本計画は、本市の最上位計画である第2次甲州市総合計画（甲州市まちづくりプラン）の基本目標を踏まえ、本計画の基本方針を以下の通りに定めます。

創意に満ちた活力ある産業のまちづくり

基本方針実現のため以下6つの基本施策を揚げ、これに基づく以下の施策を展開します。

基本方針	基本施策	施策の展開
創意に満ちた活力ある産業のまちづくり	01 商工業活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 創業および第2創業支援の充実 ② 6次産業化の推進 ③ 商店街空店舗活用事業の充実 ④ 地域に密着した商業の展開
	02 商工業の 経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 甲州市商工振興資金等制度融資の充実 ② 商工会等支援機関と連携した経営指導の充実 ③ 小規模事業者への支援の充実 ④ 事業承継支援の実施
	03 企業立地の促進	<ul style="list-style-type: none"> ① 企業誘致の推進 ② 企業立地に関する助成制度の充実
	04 ワインの品質向上と ブランド化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 醸造用ブドウの質の向上と安定確保の推進 ② ブランド化推進に向けた支援体制の充実 ③ ブランド化商品の販売・供給促進
	05 雇用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ① ハローワーク等との連携強化 ② 多様な産業人材の育成支援 ③ 就職説明会等開催支援の実施
	06 労働環境の整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> ① 女性・高齢者・障害者・外国人の活躍推進 ② 勤労者福祉事業の充実

01 商工業活動の推進

◆関連する SDGs



人口減少や少子高齢社会の進展、郊外型店舗の進出により個人商店・商店街の賑わいが失われています。賑わいを創出するためには、個人商店・商店街の魅力向上に向けた取り組みなどが必要となります。また、地域資源の活用により、市内経済をけん引する時代に沿った新たな産業の創出を支援します。

施策の展開	具体的施策
1 創業および第2創業支援の充実	1-1 甲州市事業者支援連絡会の実施
	1-2 山梨県「スタートアップ事業」との連携強化
	1-3 第2創業など経営の多角化に関する支援
2 6次産業化の推進	2-1 新商品の開発事業等の支援
	2-2 6次産業化への支援
3 商店街空店舗活用事業の充実	3-1 商店街空店舗対策費補助金の充実
	3-2 チャレンジショップ事業への取り組み促進
4 地域に密着した商業の展開	4-1 地域に根ざした商品・サービスの充実
	4-2 商工業振興関連イベントの実施
	4-3 利便性の向上

02 商工業の経営基盤の強化

◆関連する SDGs



事業者ごとの規模や各ステージに適した支援策を実施していきます。特に小規模事業者は人材不足や資金調達面での脆弱さがみられる中、経済情勢の変化への対応力が低いことから、伴走型の支援を実施します。また、後継者問題や商品・製品技術の継承など様々な案件を個別に対応することにより、円滑な事業承継の支援を実施します。

施策の展開	具体的施策
1 甲州市商工振興資金等制度融資の充実	1-1 金融機関との連携強化
	1-2 甲州市商工振興資金の充実
2 商工会等支援機関と連携した経営指導の充実	2-1 事業者施策の普及
	2-2 事業者の経営分析や事業計画の策定
	2-3 地域資源を最大限に活用した地域活性化
	2-4 BCP作成支援の実施
3 小規模事業者への支援の充実	3-1 DXへの啓蒙
	3-2 小規模事業者の継続的な支援の実施
4 事業承継支援の実施	4-1 事業承継個別相談の実施
	4-2 連携した事業承継支援事業の実施

基本施策

03 企業立地の促進

◆関連するSDGs



本市の特性や立地条件を生かした企業立地、企業誘致に努めます。国や県などの関係機関との連携を強化し、市内産業の育成を行います。

施策の展開	具体的施策施策
1 企業誘致の推進	1-1 農村産業法による進出企業との連携強化
	1-2 企業誘致の推進
	1-3 サテライトオフィス等の活用推進
2 企業立地に関する助成制度の充実	2-1 進出企業に対する支援策の充実

基本施策

04 ワインの品質向上とブランド化の推進

◆関連するSDGs



本市商工業の振興には、基幹産業の一つであるワイン産業の発展が不可欠となります。ワイン産業の継続的な発展には、原料のブドウの安定確保やPR活動など幅広い取り組みが必要となります。市では関係機関と連携を図る中、その取り組みを進めていきます。また、地域資源や知名度を複合的に活用した事業者の新たなチャレンジを支援することで、ブランド力の確立・強化を進めます。

施策の展開	具体的施策施策
1 醸造用ブドウの質の向上と安定確保の推進	1-1 生産者と企業（農家とワイナリー）の情報交換の場所づくり
	1-2 ワイン審査会等の充実
	1-3 醸造用ブドウの安定確保
	1-4 ワイン産業の発展に向けた連携強化
2 ブランド化推進に向けた支援体制の充実	2-1 試作品開発のための専門家派遣等の実施
	2-2 世界農業遺産認定を活かしたブランド化の促進
3 ブランド化商品の販売・供給促進	3-1 地域ブランド拡販への取組強化
	3-2 インバウンド受け入れ態勢の整備

05 雇用の促進

◆関連する SDGs



若者や女性、高齢者等や移住を求める人など多様な人材が活躍し、市内の経済活動の活性化が図れるよう、雇用の場の創出に取り組みます。

施策の展開	具体的施策
1 ハローワーク等との連携強化	1-1 労務セミナーの実施
	1-2 雇用関係助成金の充実
2 多様な産業人材の育成支援	2-1 リスキリング推進事業者への支援
	2-2 移住希望者を対象とした就業支援の実施
3 就職説明会等開催支援の実施	3-1 県内就職説明会への参加促進
	3-2 就職フェア開催

06 労働環境の整備の促進

◆関連する SDGs



安定した雇用の創出と拡大に向け、求職者の意欲と能力に応える雇用環境を確保するほか、仕事と家庭を両立できる雇用機会の提供とワークライフバランスに配慮した就労環境づくりの構築を支援します。

施策の展開	具体的施策
1 女性・高齢者・障害者・外国人の活躍推進	1-1 人材受入体制の整備
	1-2 女性や高齢者の活躍支援
	1-3 障害者の活躍支援
	1-4 外国人の活躍支援
2 勤労者福祉事業の充実	2-1 甲州市中小企業労務改善協議会の活動の充実
	2-2 働き方改革の実施支援
	2-3 市内勤労者への福利厚生サービスの充実

計 画 の 推 進

本計画は、計画の主体である市が、国、県、商工団体、関係支援機関、金融機関などと連携し、取り組んでいきます。

計画の実施にあたっては、課題の把握に努め、市と全てのステークホルダーが相互に情報共有しながら、問題解決の方策を検討し、推進していきます。

評価の結果を出しやすく、かつ、わかりやすくすることを目的として、目標指標を設定しています。年度ごとに具体的施策の実施状況等を確認しPDCA サイクルにより施策の見直しを行います。

1 実施主体による検証

年度ごとに、具体的施策の実施状況について点検し、施策の見直しや事業内容の修正を行っています。

2 甲州市商工業振興計画推進連絡会議による評価

計画の中間年度等において、実施主体による検証を基に具体的施策の実施状況について審議し、評価します。

3 進捗状況の公表

市の商工業振興の状況、具体的施策の実施状況や甲州市商工業振興計画推進連絡会議による評価について公表します。